



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB



Weekly Report

楽しく有意義なロータリーに

東京六本木ロータリークラブ会長
平成27年12月14日発行 第460号
2015・2016年度 No.19

本日のプログラム

平成27年12月14日

卓話 『国連で苦しかったこと』

尚友倶楽部理事長・元国連大使 波多野 敬雄様

場所 グランドハイアット東京

クラブからのお知らせ

深田会長挨拶

11月30日に、国際通貨基金（IMF）が中国の人民元を主要通貨とすることを決定しました。これは、人民元を特別引出権（Special Drawing Rights）を構成する通貨バスケットに含めるということであり、国際金融の世界では歴史的な出来事となります。国際的な観点から考えると多くの多いものですが、本日の年次総会では、日銀、クレディスイス、ボストンコンサルティングで要職を歴任された当クラブの松島正之会員に、現下の金融情勢についてお話頂く時間を設けました。また、本日は、先日の山中伸弥教授の講演会を当クラブと共催して下さった東京西ロータリークラブから、小島篤会長と安藤直道幹事がお見えになっています。小島会長にはご挨拶も頂く予定になっておりますので、宜しくお願いします。

（記：深田会長）

日下部幹事報告

本日の幹事報告は2点ございます。

1点目は、カレンダーの販売についてです。毎年恒例ですが、青年海外協力隊の活動を示す写真で構成された当クラブの名入りカレンダーの販売を、本日より開始しました。1部500円で、会員お1人あたり2部以上のお買い求めをお願い致します。カレンダーの売上はJICA（国際協力機構）の活動のサポートとしての意義を持ちますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

2点目は、本年度の地区大会についてです。本日会員の皆様に配布させて頂きましたお知らせのとおり、年明けの2月23日・24日に、ザ・プリンス パークタワー東京にて、当クラブが所属する国際ロータリー第2750地区の地区大会が開催されます。第1日の晩餐会（お1人15,000円の有料）及び第2日の本大会（無料）への出欠を、本年12月22日（火）までに事務局にお知らせ下さい。特に第2日の本大会へは多くの会員の皆様のご出席をお願い致します。

各委員会報告

ロータリー情報委員会報告

『ロータリーの友12月号』参考記事

【表1】

1968-69年度

日本から初めての国際ロータリー（RI）会長が紹介され、テーマは「PARTICIPATE!」「参加しよう!」と訳されています。

【3ページ】

RI会長メッセージ

テーマ「賜り物を分かち合う」

【29ページ】

テーマ「新しい発想でロータリーを」『友』編集長 二神 典子 氏

来年4月に新しい発想のクラブについて審議され、採決される可能性があるとの事。

【44ページ】

2015-2016年度 春期地区大会のご案内

【45ページ】

参考までに

地区別クラブ数、会員数、出席率一覧表が掲載されています

【48ページ】

ソウル大会参加旅行のご案内

(記：ロータリー情報委員長 安間)

親睦活動委員会報告

12月21日のクリスマス夜間例会。友人の方もお誘い合わせの上、ぜひふるってご参加下さい。今年は豪華商品が全員に行き渡りそうです。

(記：親睦活動副委員長 安部)

年次総会

年次総会報告

本日、当クラブ細則4条1節①に従い、同条3節の定める定足数を満たす年次総会が開催されました。

まず、当クラブ細則1条1節④に従い、議長（である深田会長から指示を受けた日下部幹事）より、去る11月2日の例会においてなされた次々年度会長候補者及び次年度理事候補者の告示に対し、異議の申立てがなかったことが報告され、それらの者が正当に選出されたことが宣言されました。

次いで、特別プログラムとして、当クラブの松島正之会員から、国際金融情勢、特に中国人民元がIMFの主要通貨になることが決定されたことの意義について、卓話を頂きました。

その後、当クラブの奉仕活動関連の3委員会を含む7委員会から、当年度のこれまでの活動、今後の活動予定、会員へのお願いなどについて、それぞれご発表を頂きました。

当年度の上半期が終わりに近付いた時点で、当クラブの活動状況を会員が共有し、当年度の残りの活動を一層充実したものとする上で、非常に有意義な年次総会となりました。

(記：日下部幹事)

米山奨学委員会

今年度、年度が始まって直ぐに皆様に米山記念奨学基金への特別寄附をお願いし、総額763,000円のご寄附を頂戴しました。これは、当初の予想額を超えるものでした。また、9月には米山梅吉記念館への100円募金をお願いし、合計16,716円のご寄附を頂きました。皆様、多大なご協力を有難うございました。米山記念奨学会は公益財団法人の認定を受けていますので、所得税の税制優遇がございます。確定申告に必要な領収書につきましては、事務局が手続きをしてくれましたので、皆様のお手元に届きましたらご利用ください。

(記：米山奨学委員長 小笠)



親睦活動委員会

親睦活動委員会では本年度の地区の課題でもあります、会員維持強化の一環と致しまして、会員皆様の交流を更に深めて頂き、より楽しく有意義なクラブ活動が維持されますような活動を行っております。先ず上半期の第1弾として、納涼例会も兼ねまして、7月に東京西RCと、山の手東グループ内の子クラブ（東京恵比寿RC、東京原宿RC及び当クラブ）と共に、山の手4クラブ合同夜間例会が開催されました。親クラブである東京西RCの例会会場として馴染みのあるホテルオークラ東京本館が、2019年春の新装へ向け建替えになるため、長年親しんだ会場のお別れの会を楽しみました。

11月には東京西RCとの共催で行われました、iPS細胞の研究によりノーベル生理学・医学賞を受賞された山中教授の講演会・晩餐会では、親睦委員も受付周りの担当をさせて頂きました。

また下半期には、3月に国際ロータリー第2750地区親睦ゴルフ大会 山の手東・西グループ合同予選会のご案内も頂戴致しておりますので、ご興味のある方は是非ご参加くださいませ。本年度最後には、年度末夜間例会もございますので、素晴らしいゲストをお呼びして、皆様には深田会長年度を振り返りながら、楽しい一時をお過ごし頂けますよう、計画中でございます。

(記：親睦活動委員長 小篠)



ニコニコBOX委員会

ニコニコBOX委員会の活動は会員の皆様のご好意により成立します。

今期の期初の目標は最低でも前期並みとしました。11月までは皆様のご好意により前期に比べ約30%上回っています。

しかしながら、前期の10周年記念例会日には、現在上回っている額とほぼ同じ額が平常の日の額に上乗せになっていました。つまり、現在までの累計は前年並みと言う事です。

11周年記念例会と言うのはありませんから、皆様方には引き続きご好意を賜りますようお願い申し上げます。

(記：ニコニコBOX委員長 杉本)



広報・週報委員会

広報・週報委員会では、本年度の国際ロータリー及び地区の方針として、「My Rotary」における会員アカウント登録率50%以上の達成が挙げられていますので、これを目標に活動して参りました。

My Rotary登録について10月30日時点での登録者は以下の27名となり、皆様のご協力により、登録者率52%を達成しました！

国際ロータリー及び地区の目標達成しました、ありがとうございます。

まだご登録していない皆様も引き続き登録お願いいたします。

登録方法がわからない方は高柳までご連絡ください。

(敬称略)

- 1.安部 義彦、2.浅田 豊久、3.今村 道子、4.小笠 裕子、5.角張 敏郎
- 6.角山 一俊、7.柏原 玲子、8.片岡 雅敦、9.今野 ひろ子、10.小篠 ゆま
- 11.日下部 真治、12.齋藤 明子、13.篠塚 博、14.末松 亜斗夢、15.関口 明博
- 16.高柳 公康、17.谷口 郁夫、18.中川 勉、19.平松 和也、20.深田 宏
- 21.松島 正之、22.三田 大介、23.渡辺 美智子、24.山本 良樹、25.山本 章博
- 26.安井 悦子、27.安間 百合子



(記：広報・週報委員長 高柳)

社会奉仕委員会

1.本年度上期は東京西ロータリークラブ、東京六本木ロータリークラブ、グランドハイアット様のご協力をいただきまして山中伸弥先生講演会・食事を成功させることができました。

2.下期に向けて、港区南青山にあるNPO法人「あい・ぼーとステーション」と育て支援についてのイベントを検討しています。こちらにつきましては次年度にまたがる可能性もあり、次年度の役員の方々と一緒に検討する予定です。

3.毎月第三土曜日に行っている六本木ヒルズ自治会が主催している六本木クリーンアップについて、当クラブ会員の積極的な参加をお待ちしております。



(記：社会奉仕委員長 谷口)

国際奉仕委員会

当委員会は、主宰奉仕活動としてミクロネシア短期大学で日本語を学ぶ学生の教育支援があり、協賛事業としてケニアにおける井戸掘り事業及びネパールにおける灌漑用水整備事業があります。教育支援については、来年4月8日に現地大学でスピーチコンテストを実施し、その動画を会員の皆様に、4月17日に見て貰って採点して頂く事を考えています。表彰は現地日本大使またはこれに代わる人をお願いしようと考えています。優勝者を5月に招き、日本文化を知って貰う予定です。ご協力をお願いします。ケニアの井戸掘り支援は、イスラム国のテロなどで政情が不安定であること、グローバル基金の審査を待っていることなどで事業振興は停滞しています。ネパールの灌漑用水整備事業は、現地で発生した大地震後の様子が明らかとなっておらず、これもまた停滞しているとの報告に接しています。引き続き、国際奉仕活動を進めてまいります。



(記：国際奉仕委員長 平松)

青少年奉仕委員会

青少年奉仕委員会は今年度、インターンシップ事業、RYLAセミナーへの受講生推薦並びに支援、そして交換留学生への支援を掲げました。

8月にインターンシップ事業である都立六本木高校生の引き受け、同じく8月には留学生のアーチャーさん来日。10月にはRYLAセミナーが開催されました。

アーチャーさんですが11月後半に多少疲れが出たものの元気に学校へ行っており、12/21のクリスマス夜間例会に出席の予定です。来年7/2の帰国まで引き続き皆様お力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

(記：青少年奉仕委員長 三田)



卓話 『帝国ホテルの歴史とおもてなしの心』

平成27年11月9日

(株)帝国ホテル 代表取締役会長

小林 哲也様

帝国ホテルは1890（明治23）年11月3日に開業し、おかげさまでこの程125歳の誕生日を迎えました。当時、不平等条約改正のために欧化政策をとっていた明治政府にとって、外国の賓客を招くのに迎賓館としての西洋式ホテルの建設は急務であり、国の要請によって建てられました。

初代の建物はドイツネオルネッサンス風の木骨煉瓦づくり3階建て、客室数は60室でした。開業当初はとて高く、伊藤博文閣下など一部の日本人を除き、宿泊客の多くが外国のお客様であった時代が長く続きましたが、日清日露の戦勝景気以降は順調な経営でした。初期の支配人は何代か外国人が務めましたが、やはり日本人の支配人が欲しいということで、ニューヨークの骨董商に勤務しており、社交界にも通じた林愛作という人物に来てもらいました。着任早々に新館の建築が計画され、浮世絵を通じた縁で林の知己であった新進気鋭の建築家フランク・ロイド・ライトに設計を依頼したのです。ライト館は1923（大正12）年9月1日に客室数270室でオープンしましたが、その日に関東大震災が発生しました。しかし建物はほとんど無傷で、当時の支配人はホテルを各国大使館や新聞社などに提供し、日比谷公園に溢れた難民に炊き出しをしたと語り継がれています。



そのライト館が老朽化したため建て替えの発表をすると建築学会を中心に大反対運動が起こりましたが、最終的には当時の佐藤栄作総理が明治村への移築を決断して落着いています。そして1970年、帝国ホテルは約800室のホテルへと生まれ変わりました。

帝国ホテルで始まったホテルのサービスは沢山あります。ライト館が出来た年、周辺の神社仏閣が地震で倒壊し結婚式をする場所がなくなったことを受け、当時の支配人が、それではホテル内に神殿を設置して結婚式をできるようにしようということで、今のホテルウエディングの原型ができました。バイキングもそうです。後の総料理長の村上信夫が北欧で料理を学び、帰国後作ったのがインペリアルバイキングという名前のレストランでした。店名の由来は、当時カーク・ダグラス主演の海賊映画「バイキング」が上映されていて、北欧の海賊は食欲旺盛というイメージからだったようです。やがてバイキングは食べ放題の代名詞となり全国津々浦々に浸透したわけですが、ただこの言葉は日本でしか通じません。

帝国ホテルは誕生した時からブランドであり、それを先達が125年間守って来てくれました。そして我々世代がいかにいい形で次の世代にバトンタッチするかが、今のマネジメントの責務だと思います。「変えるべきものを変え、変えてはならないものを守る」という言葉が帝国ホテルの中で語り継がれています。大事なことだと思います。

よいホテルの条件とはホテルを構成する3つの要素、ハードウェア、ソフトウェア、ヒューマンウェアの3つがそれぞれ高品位にバランスよく調っていることであると私は思います。そして強いて言えばハードとソフトを動かすヒューマンが一番大事ではないか。最後の決め手は結局、人です。

民間外交の一翼を担い観光立国の実現に貢献するため一所懸命ホテル業界を盛り上げていきたいと思っています。ありがとうございました。

第6回理事会議事録

日時：2015年12月7日

出席者：

〈理事〉 深田・角山・苅田・柏原・松木
〈構成メンバー〉 谷口・片岡・日下部・高柳・渡辺

【審議事項】

職業分類表の改訂

- 新入会員候補者の入会を見据えて、新たな職業分類を設定するための職業分類表の改訂が承認された。

新入会員候補者

- 新入会員候補者1名につき、会員選考委員会での審査に付託することが承認された。

会員からの退会届

- 会員1名からの退会届を受理することが承認された。

【報告事項】

2015-16年度第1四半期会計

- 当年度第1四半期会計の報告がなされた。

山中伸弥教授講演会

- 去る11月4日に開催された山中伸弥教授の講演会の結果報告がなされた。

ソウル国際大会Young Leaders Summit参加希望者

- 当クラブが過去にスポンサーとなったRYLAセミナー参加者に対して標記のイベントへの参加希望を募ったが、残念ながら希望者がいなかったことが報告された。

【その他】

- 次年度の地区委員会への委員派遣について意見交換を行った。

(記：日下部幹事)

ワイン同好会

平成27年11月20日

ワイン同好会 第30回記念例会が 11月20日に開催されました。
今回は、スペシャルな美食とワインの会です。都内で今 最も予約の取れないレストランのひとつである北青山フロリ
レージュです。
16名の会員があつまり、モダンフレンチの皿々と ワインのマリアージュを楽しみました。
谷口会員からのレアなカリフォルニアワインも素晴らしく美味でした。



慶事会員一覧

<12月誕生日>

12月1日	宇佐見 千嘉（うさみ ちか）さん
12月11日	松村 謙三（まつむら けんぞう）さん
12月12日	日下部 真治（くさかべ しんじ）さん
12月16日	谷口 郁夫（たにぐち いくお）さん



ニコニコBOX情報

小島 篤さん(東京西RC会長)

山中先生をお招きしての、六本木と西RCとの合同社会奉仕事業、おかげ様で大成功でした。色々お世話になり有難うございました。

浅田 豊久さん

寒くなりました。健康保持にケアしましょう

荻田 吉夫さん

師走となりました。月日のたつのが早いのに驚かされます。

今野 ひろ子さん

急に寒くなりました。健康に気をつけて良い年を迎えたいものです。

日下部 真治さん

今頃になって、イチヨウがきれいに色づいていますね。暖かい冬です。

中川 勉さん

冬ですね!!

小笠 裕子さん

寒い季節、ハイアットのおいしいランチで冬を乗り切りましょう

大橋 裕治さん

いよいよ今年もあと3週間となりました。皆さん最後までガンバリましょう。

杉本 潤さん

本日もたくさんの方々に、ニコニコBOXにご参加頂き、有難うございました。

高柳 公康さん

やっと雪がゲレンデに降って来ました。もう少し積ってくるとスキーが楽しく滑れるのですが…

渡辺 美智子さん

今年も最後の月となってしまいました。暖かい日が続きますが、突然の冷えに体調を崩しませんよう、お過ごしください。

12月7日 合計 39,000円 累計 921,100円

12月7日の例会出席率（暫定）

- 会員の例会出席数（出席率） 36名（80%）
- ゲスト・ビジターの参加者数 2名

※メーカーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

平成27年12月21日
クリスマス夜間例会